学校（学科）情報

令和9（2027）年度入学者選抜用（全日制課程）

学校名	とちぎけんりつましこほうせいこうとうがっこう 栃木県立益子芳星高等学校		所在地及びアクセス	〒321-4216 栃木県芳賀郡益子町塙 2382 番地 1 関東バス七井台町バス停より徒歩7分 真岡鐵道七井駅より徒歩15分
課程	生徒数（R8.5.1現在）	設置学科	電話	0285-72-5525
全日制課程	256 人 男 98 人 女 158 人	普通科	学校HP	https://www.tochigi-edu.ed.jp/mashikohosei/nc3/

スクール・ミッション	多様な学習機会や地域と連携した社会体験活動を通して、地域社会の未来を担う人間力を備えた人材を育成する学校
スクール・ポリシー	【グラデュエーション・ポリシー】 本校では、次のような資質・能力を育成します。 ・学習の基礎・基本を確実に身に付け、生涯にわたり学び続ける人材を育てます。 ・明確な職業観と豊かな人間力を備え、勤勉に取り組む人材を育てます。 ・「まち」「ひと」とのつながりを大切にし、他者と協働しながら地域社会に貢献する人材を育てます。 【カリキュラム・ポリシー】 本校では、次のような教育活動を実施します。 ・基礎学力の定着と個性の伸長のために、少人数での授業や個に応じた学びを実現します。 ・生徒一人一人の進路実現のために、多様な科目を設定したコース制の展開や様々な資格取得に挑戦できるライセンス教育を実施します。 ・地域文化の理解と体験や、ボランティア活動への積極的な取り組みを支援します。 【アドミッション・ポリシー】 本校では、次のような生徒の入学を期待しています。 ・進路の実現に向けて、勉学に励む生徒 ・生徒会活動や部活動などに意欲的に取り組む生徒 ・ボランティア活動や地域の活動に積極的に関わり、他者と協働できる生徒
その他特記事項	なし

入試情報（全般）

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学力検査と調査書の評定等の比重</td><td colspan="6">学力検査（学力点）</td><td rowspan="2">調査書の評定
（調査書点）</td><td rowspan="2">学校独自検査
（独自検査点）</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>数学</td><td>英語</td><td>社会</td><td>理科</td><td>計</td></tr>
<tr><td></td><td>特色選抜</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>500
［40%］</td><td>500
［40%］</td><td>250
［20%］</td></tr>
<tr><td></td><td>一般選抜</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>100</td><td>500
［59%］</td><td>350
［41%］</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">選抜の手順等</td><td colspan="8">【第1次選抜（特色選抜）】
調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。
「資料の取扱い」
・自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。
・調査書の「特別活動の記録・特記事項」と「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。
・学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。
・ 調査書の「特別活動の記録」「行動の記録」は、段階評価を行う。
「選抜の手順」
第1次審議 合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の 80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の 80%以内にある者）を合格とする。
第2次審議 第1次審議において合格となった者を除いた受検者のうち、合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の 100%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は全ての受検者）で、特活・行動の記録の段階評価で適性があると認められた者を合格とする。
第3次審議 第1・2次審議において合格となった者を除いた全ての受検者について、調査書の点数化されない部分を含め総合的に十分勘案して合格者を決定する。
【第2次選抜（一般選抜）】
学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。
選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</td></tr>
<tr><td colspan="2">第2志望の志願等</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">合格者発表</td><td>日時</td><td colspan="7">令和9年3月12日（金）午前10時から</td></tr>
<tr><td>場所</td><td colspan="7">本校正面玄関付近</td></tr>
<tr><td>その他</td><td colspan="7">合格発表後、正面玄関にて「合格通知書」と「入学のしおり」を配布する。
合格発表後、別会場に各自で移動し、制服・体育着の採寸をする。なお、採寸は保護者立会いでお願いする。
入学予定者オリエンテーションを、3月 25 日（木）8 時 30 分から実施する。</td></tr>
</table>

特色選抜入試情報

<table>
<tr><td>特色選抜の割合</td><td colspan="3">30%</td></tr>
<tr><td>特色選抜資格要件</td><td colspan="3">本校の特色を十分理解した上で、次の(1)、(2)、(3)のいずれかの要件を満たす者

(1) 多様な科目を設定したコース制について強い興味・関心をもち、入学後、自己の将来を見据えてコースを選択し、進路実現に向けて勉学に励む者
(2) 中学校において、生徒会活動、運動部あるいは文化部活動、特別活動、地域での文化・スポーツ活動などに熱心に取り組んだ者で、本校入学後もそれらの活動を継続していく意志をもつ者
(3) ボランティア活動・地域の行事・伝統芸能伝承などの地域と連携した活動に継続的に参加し、本校入学後も地域と連携した活動を継続していく意志をもつ者</td></tr>
<tr><td>自己表現シートの学校独自質問</td><td colspan="3">よりよい高校生活を送るために、集団生活の中で大切にしたいことについて書くこと</td></tr>
<tr><td>選抜の方法</td><td colspan="3">・学力検査
※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。
・学校独自検査
「個人面接」(10 分程度)
＊個人面接では、自己表現シートを活用する。</td></tr>
<tr><td>提出書類</td><td colspan="3">・入学願書
・調査書
・自己表現シート
・その他必要な書類</td></tr>
<tr><td rowspan="4">検査当日の日程</td><td colspan="2">2月25日（木）、26日（金）
※26 日は実施しない場合もある</td><td>備考</td></tr>
<tr><td>受付</td><td>8:15～</td><td rowspan="3">学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。</td></tr>
<tr><td>諸連絡等</td><td>8:45～</td></tr>
<tr><td>検査開始</td><td>9:15～</td></tr>
<tr><td>検査当日の必携品</td><td colspan="3">令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。</td></tr>
<tr><td>検査実施に係るその他の事項</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日（水）	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。	
検査実施に係るその他の事項		

【別表1】学校独自検査の評価表

評価の観点		
ア 目的意識	イ 自己理解	ウ 社会性
評価規準		
志望理由が明確であり、本校の特色を踏まえたうえで、目標達成に向けた自己の行動や課題を表現できている。	自己の特徴を客観的に捉え、将来を見据えた成長に向けて必要事項や取り組みを認識できている。	規範意識をもって行動し、相手の立場や考え方を尊重して良好な関係を築こうとする姿勢を示している。
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 本校の特色を十分理解し、意欲的な高校生活を送ろうとする意志を明確に表現できている。	「優秀であると評価できる」状況 自分の特徴を客観的に理解し、今後必要な事を具体的な目標とともに十分認識できている。	「優秀であると評価できる」状況 集団生活の中で守るべきことや大切にすべきことを十分理解し、他者を認め、良好な関係を築こうとしている。
「良好であると評価できる」状況 本校の特色を理解し、意欲的な高校生活を送ろうとする意志を概ね表現できている。	「良好であると評価できる」状況 自分の特徴を捉え、今後必要な事を概ね認識できている。	「良好であると評価できる」状況 集団生活の中で守るべきことや大切にすべきことを概ね理解し、他者との関係を築こうとしている。
「適応力があると評価できる」状況 本校の特色を理解し、本校で高校生活を送りたいという意志をもっている。	「適応力があると評価できる」状況 自分の特徴を概ね捉え、今後必要な事を意識できている。	「適応力があると評価できる」状況 集団生活の中で守るべきことや大切にすべきことを意識し、他者との関係を築こうとする姿勢がうかがえる。
独自検査点の算出方法		
それぞれの観点について、3段階で段階評価する。 3人の評価者の段階評価から総合したものを基に、250点満点で独自検査点を算出する。		